

平成27年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
五條市	西吉野中学校

1 基本コンセプト（取組のねらいや考え方など）

地場産業である柿の栽培や伝統文化・伝統食づくりについての知識習得と実習を通して地域を愛する心を育てる。また、講師や地域の方々との交流を通して生徒のコミュニケーション能力の向上を図る。

2 特徴的な取組の概要



【柿の木の摘蓄作業】



【梅干しづくり実習】



【収穫した柿の選別作業】

地場産業である柿を学校の実習園で育てており、手入れの仕方から販売までを地域の方々から学んでいる。ほとんどの作業を生徒自身の手で行い、秋には収穫の喜びを分かち合っている。また、近年家庭で作ることが少なくなった柿の葉寿司や梅干しづくりを行い、地域の伝統食の継承に役立っている。今年度は初めての試みとして、着付け教室を地域の指導者を招いて開催し、浴衣を着たまま箏の体験教室につなげた。ボランティア講師の指導を通して「躰」「礼儀」の意義を知り、日本の伝統楽器の旋律に親しむなど、和の心を育むよい機会となった。11月～12月には週一回学生ボランティアが教科や部活動の支援に入ることで、授業の活性化と体力向上につながった。



【浴衣でお箏体験】



【柿の販売実習】



【生け花教室】